

つながり日本一

浅江中学校の紹介

コミュニティ・スクール「あさなえ」ネット」

学校教育目標

人権尊重を基盤とした「美しい心」と社会の変化に主体的に対応できる知恵を備え、心身共に健康で、気付き・考え・行動できる生徒の育成



あさなえ学習会

めざす学校像

- 感動と、喜びが体感できる、活力あふれる学校
- 共創と協働の教育を実践し、地域から信頼される学校
- 「美しい心」の実践を通して、光り輝く学校



あさなえヘルシープラン

求める教師像

- 人間として信頼される教師
- 生徒を信頼し、共に考える教師
- 教育者のプロとして、自信と誇りをもった教師
- 資質・能力の向上を目指し研鑽に努める教師
- 心身ともに健康で、心にゆとりのある教師



あさなえネットキャラクター
「つながりん」

求める生徒像

- 美しい心を持ち、自ら課題を見つけ意欲的に学ぶ生徒
- 礼儀を重んじ、他人と協力する中で自他を大切にする生徒 [礼儀]
- 見通しを持ち、最後まで粘り強く努力する生徒 [努力]
- 自他の健康に関心を持ち、自ら鍛え抜く生徒 [健康]

あさなえネットの目的

- 地域社会・学校・家庭の三者が一体となって、学校運営や生徒の健全育成に取り組むこと
- 地域に開かれた特色のある学校づくりを推進すること
- 地域社会・学校・家庭が協働して、それぞれの教育力を高めていくこと



サンドアートin光



潮音寺山点灯準備作業

光市立浅江中学校

山口県光市花園2丁目1番1号 (〒743-0047)

TEL 0833-72-0027

FAX 0833-72-8562

e-mail asae-j@hikari-net.ed.jp

あさなえ^{ジュニア}Jr. (3年総合的な学習の時間「地域貢献活動」)

～ 15歳は地域の担い手～

「あさなえ Jr.」は、平成26年度の3年生によって発足した地域貢献を目的とした組織です。地域学習や地域行事への参加を通して、自分たちの住む浅江について考えることと合わせて、「15歳は地域の担い手」を相言葉に、中学生が浅江地区の見守り隊として、「困っている人」や「困っている事」に関心を持ち、寄り添い、できることを実践してきました。現在は、3年の総合的な学習の時間に位置づけ、活動を継続、発展させています。

個別お弁当配達

民生委員の方がされている、体の不自由の方や独居のお年寄りへ届けているお弁当配達を手伝っています。



「青い鯉のぼりプロジェクト」 「虹の鯉のぼりプロジェクト」への協力

東日本大震災で被災した宮城県大曲地区の復興のシンボルとしてたくさんの青い鯉のぼりを掲げる「青い鯉のぼりプロジェクト」、また、そこから発展して、光市でも何かできないかと始まった「虹の鯉のぼりプロジェクト」のために、鯉のぼりをつくり、贈呈することで、支援しています。



「福島ひまわり里親プロジェクト」への協力

当初はヒマワリによる放射能除染の試みとして始まりましたが、現在は、障がい者の雇用支援や観光振興、防災教育を目的として活動が続けられています。学校でひまわりを育て、種を収穫し福島に送ります。



地域との合同防災訓練

浅江地区の方々や、光消防組合、光総合病院の方々にご協力をいただき、地震体験(起震車体験)・煙体験・救護法・救助法・消火訓練・炊き出しなどを、グループごとに体験しました。



地元消防団との合同訓練

中学生として災害時にできることを学ぶために地元消防団と貯水槽の点検や放水訓練を行いました。



高齢者福祉施設訪問・交流

高齢者福祉施設を訪れ、ダンス・マジックショー・紙芝居・手作りの耳かきをプレゼントしました。これをきっかけに、文化祭やクリスマス会に施設の方々に招待しました。



この他にも、近くで災害があれば、被災地での災害ボランティアや街頭募金活動を、また、地域で困っている独居のお年寄りがおられれば、清掃などのお手伝いを行っています。周りの大人から支援していただくだけでなく、今、必要かつ自分達でできることを考え、積極的に実践していくことが、将来にわたって、郷土に誇りと愛着をもち、心豊かに、また力強く生きていくことのできる大人になることにつながっていくと考えています。これからの、「あさなえ Jr.」の活動にご期待ください。